

高石市（大阪府）との友好都市交流事業

令和5年（2023年）11月20日（月）から27日（月）にかけて、高石市との友好都市交流事業として高石市立高陽小学校、取石小学校、清高小学校、高石小学校の4校から計230人の児童が有田川町を訪れました。児童は、有田川町の林業について学ぶ森林学習や鉄道交流館の見学・体験乗車、みかん狩りを楽しみました。



木に親しむ・触れる 「キノピー教室」開催

和歌山県と有田川町共催で「キノピー教室」を、有田川町内の保育所・保育園で開催しました。

最初に、木の妖精「キノピー」をテーマにした紙芝居「みんなで森へいこう」の読み聞かせを行い、森林の仕組みと自然の大切さを学びました。紙芝居の後は、キノピーが登場し、お土産として「キノピーのぬりえ」と「キノピーのポケットティッシュ」をプレゼントしてくれました。また、有田川町が独自で行っている「木育」の時間として、有田川町清水産材のヒノキとスギを使った積み木を作りました。「キノピー教室」と「木育」を通じて、自然に興味を持ち、自然を大切にするとする心を育んでくれることを願います。（写真＝きび森の保育所「キノピー教室」の様子）



第10回しみずふるさとまつり

令和5年（2023年）12月3日（日）しみずふるさとまつりを開催しました。児童・生徒や団体の楽器・太鼓演奏、中学生によるクイズ大会、ジャズ演奏、和歌山市在住の兄弟お笑いコンビ「すみたに」によるライブパフォーマンスなど盛りだくさんでした。先着200人に無料でジビエ鍋がふるまわれたほか、餅まきでは大勢の人が集まり、にぎわいました。

